

兵庫県立大学 ニュースバル放射光施設を用いた研究基盤の構築へのご支援をお願いします

ニュースバル放射光施設は、大型放射光施設SPring-8(世界最高性能の放射光施設)の敷地内に兵庫県が設置し、兵庫県立大学高度産業科学技術研究所が運営しています。

SPring-8が硬X線の超高輝度放射光発生に特徴があることに対して、ニュースバル放射光施設は極端紫外光から軟X線領域の放射光を発生し、相補的な利用が可能なことから、産業界と連携した利用が進んでいます。

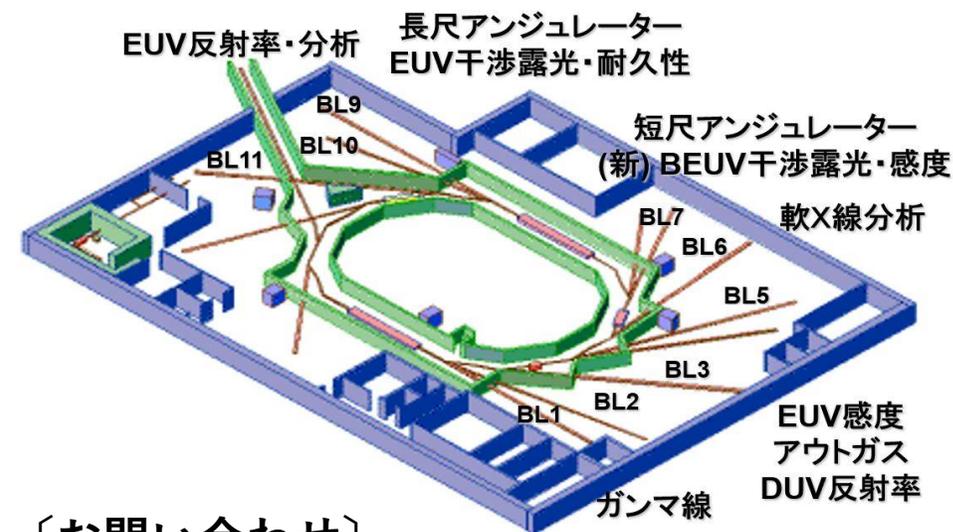
この度、次世代半導体・量子デバイス事業に重要な次世代EUV光を用いた微細加工技術(リソグラフィ)の先端研究に取り組むことにより、兵庫県立大学の研究レベルを向上させるとともに、研究成果の社会実装を通じて、西播磨エリアに新産業集積地の創出を目指します。

本趣旨にご賛同いただける企業のご寄附を募集いたします。

〔募集するご寄附の概要〕

内容	安定稼働及び新分野研究に向けた機能向上のための改修
目標額	35億円
主な用途	測定装置等更新、BL転用改修費、ニュースバル放射光リングの改修費等
寄附額	県内企業：直接寄附100万円/口、1口以上 県外企業：企業版ふるさと納税1,000万円/口、1口以上
募集期間	I期：2024年8月1日～2025年3月31日 (毎年度、V期まで募集)

※この研究は、兵庫県企業版ふるさと納税「兵庫県立大学未来創造プロジェクト」に基づき、実施しています。



〔お問い合わせ〕

兵庫県立大学高度産業科学技術研究所
次世代EUVL研究開発担当
〒678-1205
兵庫県赤穂郡上郡町光都3丁目1番2号
TEL:0791-58-0249

本プロジェクトの概要

〔募集するご寄附〕

兵庫県立大学の「ニュースバル放射光施設を用いた研究基盤の構築」募集への寄附

(県内：直接寄附、県外：企業版ふるさと納税)

〔研究体制〕

兵庫県立大学高度産業科学技術研究所では、所長以下主に研究所教員により「次世代EUV光を用いた微細加工技術（リソグラフィ）の先端研究」を実施する体制を構築

〔研究成果〕

- ・ 研究成果は学会等で適宜発表し、公知として研究者・企業間で幅広く共有します
- ・ 基礎的研究の推進であることから、安定的な運営を確保するためにも、併せて公的資金の獲得も目指します

〔寄附募集期間（研究期間）〕

全体：2024年8月～2029年3月31日(約5年間)

I期：2024年8月～2025年3月31日

※年度単位でII期～V期で募集

〔寄附金の主な充当先〕

- ・ 設備改造費等
- | | |
|-------------------------|----------|
| (目標) 測定装置・電源装置等改修費 | 500百万円 |
| BL転用改修費、制御機器、照明機器系ミラーほか | 3,000百万円 |

〔企業からの寄附額〕

県内企業：企業版ふるさと納税が活用できないため、1百万円/口で最低1口以上
県外企業：企業版ふるさと納税を活用し、10百万円/口で最低1口以上
※この研究は、兵庫県企業版ふるさと納税「兵庫県立大学未来創造プロジェクト」に基づき、実施しています。